

# 回復期リハビリテーション情報

2026/1/1

## I. 退棟患者数（2025年10月～12月）

①	回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数	58名
②	①のうち回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	55名

③	②の状態患者の内訳	患者数	割合
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後、若しくは術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	17名	30.9%
2	高次脳機能障害の患者	0名	0.0%
3	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	29名	52.7%
4	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	1名	1.8%
5	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態	0名	0.0%
6	股関節又は膝関節の置換術後の状態	6名	10.9%
7	急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は術後の状態	0名	0.0%
8	1～7に準ずるもの	2名	3.6%

## II. 実績指標（前月までの6ヶ月間）

④実績指数（⑥／⑦）	59.28点
⑤実績指数の計算対象とした患者数	108名
⑥⑤の患者の退棟時のFIM得点から入棟時のFIM得点を除した総和	2350点
⑦⑤の各患者の入棟から退棟までの日数を、患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日数上限で除した総和	39.64

$$\text{実績指標} = \frac{\text{⑥ FIM運動項目の得点} - \text{退棟時 - 入棟時}}{\text{⑦在棟日数} \div \text{入棟時の状態での算定日数上限}} \quad (\text{対象患者の合計})$$